

旧



店舗 一般建築物 (建物・広告物)

新



併用住宅 伝統的建築物 (建物・広告物)



景観からまちづくり

歴史的まちなみ景観創出事業

勝山市の中心市街地では、年の市や左義長といった伝統行事が行われ、伝統的民家や多くの社寺が、城下町の面影を残しています。また、史跡白山平泉寺旧境内として国史跡指定を受けている平泉寺は、歴史の重みを感じさせます。このような勝山市が誇る歴史的まちなみを後世に残していくための支援事業をご紹介します。

この補助事業は、歴史的まちなみや伝統行事が息づく中心市街地と、国史跡指定を受けている平泉寺町平泉寺の景観を潤いのあるものとするために行われています。漆喰風や板張りなどの伝統的工法で建物の外観を修復した場合や、景観に配慮して創意工夫された看板工作物などに対して補助金を交付します。

なお、補助金の額は、工事費のうち外観部分に係る経費の1/2とし、伝統的建築物に対する補助の限度額は300万円、その他の一般建築物の限度額は200万円、工作物は100万円としていきます。

■事業の主な実績

- 平成18年度
 - 〔市街地〕 建物5棟、工作物3件
 - 〔平泉寺地区〕 建物4棟
- 【補助額】 約1880万円
- 平成19年度
 - 〔市街地〕 建物11棟、工作物2件、広告物1件
 - 〔平泉寺地区〕 建物3件
- 【補助額】 約2970万円

新



銀行 一般建築物 (建物・広告物)

旧



新



併用住宅 一般建築物 (建物・広告物)

旧



交流拠点の整備で にぎわいを

まちづくり交付金事業

平泉寺やかつやま恐竜の森、スキージャムなど素晴らしい観光資源を持つ勝山。この市街地周辺に訪れる観光客などを、城下町の風情を残すまちなかに誘導するための整備事業「まちづくり交付金事業」の取り組みを紹介します。

尊光寺周辺は、多くの社寺が立ち並び、城下町の風情が漂う拠点です。勝山のまちなかを散策するとき、まちなかで休憩したり、トイレ施設を利用する場所の設置は、もてなしの気持ちの一つです。
事業費 1123万5千円
工期は、11月30日です。



尊光寺脇に建つ公衆トイレ (完成予想図)

勝山の玄関口である「えちぜん鉄道 勝山駅」からまちなかに向かう途中、九頭竜川をまたぐ勝山橋。そこからは、勝山が誇る山並みや九頭竜川の清流と桜並木の堤防が来訪者をもてなします。その堤防沿いに建つ公衆トイレを和風様式に建て替え、落ち着いた景観を創出します。
事業費 1139万5千円
工期は、11月30日です。



九頭竜河原堤防に建つ公衆トイレ (完成予想図)